

令和6年度

学校自己評価報告書

令和6年 9月17日

学校法人 東洋学園

宮崎医療管理専門学校

自己点検評価委員会

はじめに・・・評価基準、方法、根拠等について

本校では、学則第4条及び自己点検・評価規程に拠り、またPDC Aサイクルをふまえ、学校評価を実施している。学則等の基準、今年度の学校及び各学科、係の方針、計画等に基づいた学校運営や教育活動に対し、今年度前期の取組について総合的に評価した。

根拠として、令和6年度自己点検・評価実施要項及び校務分掌概要に基づく各評価（学科、係、教職員研修、人事考課）資料、定例の各会議（科会、科長会、教職員会議）の議事録、日誌、報告書、復命書等がある。

今年度、学生募集を停止している中、学科を中心とした学校運営となっている。学生数減及び学生募集に係る業務がない中、教育の質の確保や一層の充実を念頭に個々の取組を改めてふりかえり、業務の改善に努め、状況の変化に対応できるよう備える必要がある。

評価結果にある改善策及び9月24日開催の学校関係者評価委員会と教育課程編成委員会もふまえ、後期以降の学校運営、教育活動に当たっていききたい。

評価項目を以下の10項目として、また、評価段階を各種評価と同様の5段階（5：大変良い 4：良い 3：ふつう 2：あまり良くない 1：良くない）としている。

※学生募集停止に伴い、項目7「学生の受け入れ募集」を評価対象外とした。

1 教育理念・教育目標

	評価項目	評価
①	教育理念・目標が設定されている	5
②	人材育成像・指導方針が設定されている	5
③	① ②を明文化している	5
④	① ②について、周知徹底されている	3
⑤	① ②について、実践し教育に現れている	3

[状況・課題]

- ・④⑤に関連し、決まり事の遵守や自己管理等、基本的な指導事項について一部改善を要する。

[改善策]

- ・本校の教育理念や方針、学則及び各科の方針や目標等について、後期始めのガイダンス等で再度確認し自覚を促す。また、学生指導において、学習や生活面等、個人差も考慮しながら、教員間の意思疎通や共通理解を図るとともに、各部署の運営を含め、行動見本をもって教育活動にあたる。

2 学校運営

	評価項目	評価
①	学校運営方針及び各種規定が明確に定められているか	4

②	学校運営の事業計画が定められ、計画に沿って運営されているか	4
③	学校の運営組織や意思決定機能は効率的なものであるか	3
④	人事や処遇に関する制度が適切に整備され、運用されているか	4
⑤	業務の効率化、経営の視点による取組が行われているか	3

[状況・課題]

- ・③⑤に関し、学生募集停止にともない、業務の効率化を図りやすい状況でもあるが、指示事項を含め、業務の遂行に課題がある。

[改善策]

- ・例年、同様の事業計画であり、全体の動きや業務のバランス、優先事項等を意識するとともに、体制の変更も想定し、個々の業務改善、効率化等経営の視点による取組を確実に行う。

3 教育活動

	評価項目	評価
①	カリキュラムは体系的かつ適正に編成されているか	4
②	人材ニーズ等に合わせ、カリキュラムの見直しが行われているか	4
③	成績評価・単位認定の基準は明確に設けられているか	5
④	授業計画が明文化され、それにもとづく教育を実施しているか	4
⑤	授業評価の実施、評価体制が整っているか	4
⑥	教員の資質、指導能力向上に対する方策を採っているか	3
⑦	資格取得の指導体制はあるか	4

[状況・課題]

- ・⑥について、積極的に方策を採るまでには至っていない。
- ・⑦について、担当教員の積極的な関わりや計画的な対策により成果が見られる。
- ・ITに係る教育内容の充実を図り、教育活動の一部でICTを取り入れている。

[改善策]

- ・全教職員対象に、学校経営に関する研修を実施予定である。

4 学修成果

	評価項目	評価
①	就職率の向上が図られているか	4
②	資格取得率の向上が図られているか	4

③	退学率の低減が図られているか	3
④	卒業生の社会的な活動状況や評価を把握しているか	4

[状況・課題]

- ・③について、複数の退学者（見込含む）があった。学生数が減少している中、退学率の低減に至っていない。
- ・④について、実習巡回時や夏季休業日等で計画的に卒業生の就職先を訪問し、状況の把握や雇用継続等に係る支援に努めた。

[改善策]

- ・③に関連し、他の学生の学習意欲や学校経営に影響している。引き続き、学生の言動に留意し、指導上の配慮や経緯（記録を含む）をふまえ、適切な指導に努める。

5 学生支援

	評価項目	評価
①	進路指導に関する体制が整備され、機能しているか	4
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	4
③	学生の経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	4
④	保護者と適切に連携しているか	4
⑤	卒業生への支援体制はあるか	3

[状況・課題]

- ・①～④について、概ね良好である。

[改善策]

- ・⑤関連で、現体制の変更もふまえ、同窓会との連携等による卒業生支援について検討する。

6 教育環境

	評価項目	評価
①	施設・設備は、教育上、充分に対応できるよう整備されているか	3
②	実習やインターンシップについて、十分な教育体制が整っているか	4
③	防災に対する体制は整備されているか	4

[状況・課題]

- ・保守管理や補修等を適宜行い、環境整備に努めているが、限られた財源の中、充分に対応できていない。

[改善策]

- ・本校存続をふまえ、校舎の改修、整備等、中長期の見通しを持ち計画的に実施する。

7 学生の受け入れ募集

	評価項目	評価
①	学生募集活動は、適正に行われているか	
②	教育成果の情報提供は、適正に行われているか	
③	入学選考は、適正かつ公平な基準により行われているか	
④	学納金は、妥当なものとなっているか	

[状況・課題]

[改善策]

8 財務

	評価項目	評価
①	学校の財務基盤は安定していると言えるか	2
②	予算、収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	4
③	財務について、会計監査が適正に行われているか	4
④	財務情報公開の体制整備はできているか	4

[状況・課題]

- ・現状、財務基盤の確保、安定は困難である。

[改善策]

- ・本校存続のための財務基盤の確保を第一とし、速やかに検討、対応していく。

9 法令等の遵守

	評価項目	評価
①	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
③	自己点検・評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
④	自己点検・評価の結果を公表しているか	5

[状況・課題]

- ・全般的に良好である。

[改善策]

- ・③について、依然として改善に至っていない課題がある。新体制への移行も見越し、中間評価をふまえ、確実に改善していくよう努める。

10 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
①	学校の教育資源を有効活用した社会貢献を行っているか	4
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
③	地域や関係団体との連携や交流を通して、地域活動に参加しているか	4

[状況・課題]

- ・各科の特色を活かした特別講座や親子体験教室を開催し、複数の参加者があった。
- ・教育資源の貸し出しや地域のイベントに協力、参加し交流を図った。
- ・②について、昨年度と比べ積極的な取組が見られるが、感染症の影響が続いていることもあり、参加する学生を含め限定的である。

[改善策]

- ・特別講座について、さらに内容の充実を図り、案内等を含め計画的に継続実施する。
- ・引き続き、ボランティアや地域活動への参加を促すとともに、学園祭等で地域交流の機会を設ける。

以 上